

インスリン・GLP-1 製剤の 自己注射を始められる方へ



安全に自己注射をするために以下の点にご注意ください。

- 指示された注射時間・単位数や量を守りましょう。
(自己判断で単位数や量を調節することは大変危険ですのでおやめください。)
- 注射するお薬の名前を確認しましょう。
- 白く濁っているインスリン製剤(懸濁製剤)は、毎回均一に混ぜてから使いましょう。
- 注射針は毎回交換しましょう。
- 針をつけた後、きちんと薬液が出るかを、注射する毎に空打ちを行って確認しましょう。
- 使用後の注射針は決められた容器に廃棄しましょう。
- 使い方に慣れるまでは、説明書で何回でも確認しましょう。
- 注射部位は、同じ場所に注射せず、毎回2~3cmずらしましょう。
- 低血糖を何回もおこしたり、風邪などで食事が摂れない場合は早めに受診しましょう。(夜間、休日でも救急外来で対応いたします。)
- 外出時は低血糖に備え、ブドウ糖や飴など携帯しましょう。
- 引き続き食事療法、運動療法を守りましょう。
- 欠かさずに定期受診を続けて、より良い血糖コントロールをめざしましょう。
- 血糖測定をされている方は受診の際、自己管理ノートを忘れずに持参しましょう。

*ご心配、ご不明な点がありましたらご遠慮なく主治医または看護師にご相談ください。